

京都で 今日から 未来をはじめる

1000と
KYOと

未

来

の

セ

ニ

を

編

集

す

る

京都府「はたらく」から見つめなおす冒険をはじめよう

DIALOGUE (研究編)

VOL.1 12月23日(月)「偏愛と教養～京都と編集のしあわせな関係」
VOL.2 1月14日(火)「新星と文化～シニセ妄想談義」
VOL.3 2月12日(水)「創造と継承～あたりまえの風景の黒子」
VOL.4 3月14日(金)「千年と千年～未来のシニセの扉をたたけ」

WORKSHOP (実践編)

3DAYS 2月26日(水)～28日(金)

しにせ【老舗】(名)「為似せ、つまり父祖の方針を守って踏み外さぬようにする意」先祖代々の事業を守って(繁盛して)いる店。

シニセ(名)「老舗と呼ばれるような社会的価値を継承している店。」
未来
創造
ヤ企業

「1000とKYOと」ってなに？

「1000とKYOと」は、1000年先に続く持続可能な社会をつくらうとする企業と若者たちが新たに出会い、対話・交流し、協働しながら、これからの働きかた・生きかたをともに探索するプロジェクトです。2023年にスタートしてから、「これからの1000年を紡ぐ企業認定」の認定企業等をはじめとし、京都にかかわる多様なアクター・プレイヤーが参画。京都で暮らし働くU30の若手社会人のオフ会も定期的にひらかれるなど、新たなコミュニティ・コラボレーションが生まれはじめています。



Web サイト

京都市では、1000年先に続く持続可能な社会をつくらうと、マルチステークホルダーに配慮し、ソーシャルイノベーションに取り組む企業を後押しすることを目的に、2015年から計 85 社を認定しています。

これからの1000年を紡ぐ企業認定



Instagram



X (旧 Twitter)

最新情報は各種SNSをチェック！

1000kyoto@bokumin.jp
一般社団法人ばくみん 担当：瀬川

お問い合わせはこちらから！

主催(研究編) 京都市
主催(実践編) 一般社団法人ばくみん (共催 京都市)
企画協力 株式会社よい根、株式会社おいかげ
発行 産業観光局 地域企業イノベーション推進室
令和6年11月京都市印刷物第064752号



京都市
CITY OF KYOTO

京都で 今日から 未来をはじめる

1000とKYOと

京都は「誰も学生時代に過ごしたい街」と言われます。鴨川沿いの風景や、学割のあるラーメン屋さん、落ち着く本屋、くつろげるカフェや居酒屋……。ところが、京都の大学を卒業した学生の地元への定着率は20%以下。卒業後、多くは東京や大阪の会社に就職します。一方、京都には、10年後、100年後も残る「未来のシニセ」企業があるはず。それは、過去100年1000年のモノづくりの遺伝子を受け継いで。あるいは、まったく新しいイノベーションを携えて。もしかすると京都の企業は、その爪を隠しているのかもしれない。そこで、1000とKYOとでは、「未来のシニセ」を発掘し、「編集」する、全4回のダイアログと3日間のワークショップを開催します。京都が好きで、できることなら京都で暮らし続けたい、働きたい。本当は、そんな若者も少なくないのではないでしょうか。あなたと京都の働くをつなぐかもしれない、「編集」の試みを一緒にしましょう。

1回のみ参加OK!

DIALOGUE 研究編

概要

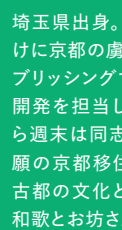
会場 TRAFFIC

京都市下京区塩竈町363 ウェダ本社北ビル2F(京都市営地下鉄烏丸線 五条駅1番出口 徒歩5分)

参加費 無料 定員 25名 ※本企画は29歳以下の学生・社会人が対象です。



ゲスト
関根 理沙
まいまい京都 事務局
文化コーディネーター



ゲスト
円城 新子
ハンケイ 500m 編集長
株式会社 union.a 代表取締役



ゲスト
岸 えりな
株式会社水星
HOTEL SHE, KYOTO 統括マネージャー



ゲスト
堤 大樹
Eat, Play, Sleep inc.
クリエイティブ・ディレクター



コーディネーター
大澤 健
一般社団法人ぼくみん 理事
ファシリテーター

VOL.1 12月23日(月) 19:00-21:00

偏愛と教養 ～京都と編集のしあわせな関係

編集はまちをたがやす。バス停からハンケイ500m、地元マニアによるガイド。独特な着眼点からの「編集」に携わるふたりの肩越しに京都を眺め、編集の役目をかんがえます。



VOL.2 1月14日(火) 19:00-21:00

新星と文化 ～シニセ妄想談義

古の都は、日々変化し、新たなモノ・コトが生まれ続けています。京都のカルチャーの生成の傍らに立つ若手デザイナーたちと、気ままだに「未来のシニセ」を語り合ってみましょう。



◀◀ 研究編のお申し込みはこちらから！
詳しい情報はQRコードからチェック！

VOL.3 2月12日(水) 19:00-21:00

創造と継承 ～あたりまえの風景の黒子

あたりまえの風景はあたりまえにあるわけではない。京都で、自然や伝統を創造的に継承する企業からゲストを招き、大きな時の流れのなかでの、会社や個人のあり方を見つめ直します。



VOL.4 3月14日(金) 19:00-21:00

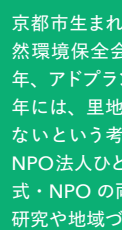
千年と千年 ～未来のシニセの扉をたたけ

実践編では、京都に根差した企業を舞台に、未来のシニセの編集に挑戦します。その大ききな風呂敷のうえには、何が生まれ現れるのか。VOL.4では、実践編と研究編を総括。「未来のシニセ」と私を編み込み、1000年先に続く持続可能な社会を生きること、つくることの可能性を探索します。

シニセシニセトオツシャイムスガ



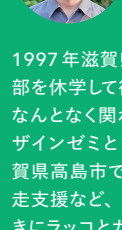
ゲスト
増永 滋生
株式会社アドブランツコーポレーション
代表取締役



ゲスト
富沢 真由
有限会社匠弘堂
ブランド・マネージャー



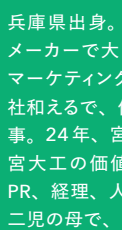
コーディネーター
大澤 健
一般社団法人ぼくみん 理事
ファシリテーター



コーディネーター
大澤 健
一般社団法人ぼくみん 理事
ファシリテーター



コーディネーター
大澤 健
一般社団法人ぼくみん 理事
ファシリテーター



コーディネーター
大澤 健
一般社団法人ぼくみん 理事
ファシリテーター



WORKSHOP 実践編



◀◀ 実践編のお申し込みはこちらから！
申し込み締め切りは、2025年2月16日(日)23:59です。
定員に達し次第、受付を終了します。

シニセの魅力を「ツアー体験」に編集する3日間集中ワークショップ

京都には、「未来のシニセ」があるはず。そっと佇むその前を何気なく通り過ぎているかもしれないし、あるいは、あなたの関わりが100年1000年先につながる変化を生むかもしれない。実践編では、地域企業を訪問し、その魅力に磨きをかけるツアープログラムの企画提案にチームで挑戦します。プロの編集者・デザイナーが伴走して、手を動かし、目を凝らし、耳を澄まし、語り合いながら、広義の編集を実践を通して学びます。経験や技術は不問です。みなさんのご参加をお待ちしています。

日程 2025年2月26日(水)～28日(金)

応募対象 3日程に参加可能な29歳以下の学生・社会人

場所 京都市内 ※企業訪問等移動を伴います。

参加費 学生 7,500円 / 社会人 15,000円 ※プログラム中の食費等は含みません。

定員 16名

DAY.1 2月26日(水) 14:00-21:00

入口

編集・シニセと出会う

- ・レクチャー「広義の編集」(講師：影山裕樹)
- ・企画会議①「未来のシニセとは？」
- ・夕食交流会



講師
影山 裕樹
編集者
千十一編集室 代表 | 大正大学表現学部専任講師

1982年東京生まれ。早稲田大学卒。まちを編集する出版社の代表として、出版プロデュース、ウェブ制作、著述活動の他、CIRCULATION KYOTOなど各地プロジェクトのディレクションにも携わる。ウェブマガジンEDIT LOCALも企画運営。著書に『ローカルメディアのつくりかた』、共編著に『新世代エディターズファイル』など。

DAY.2 2月27日(木) 9:00-18:00

トンネル

あたりまえを通り抜ける

- ・企業訪問、取材
- ・レクチャー「デザインと編集」(講師：坂田佐武郎)
- ・企画会議②「価値を発掘し、体験を編集する」



講師
坂田 佐武郎
デザイナー
Neki inc. 代表 | 京都芸術大学非常勤講師

1985年京都府生まれ。京都造形芸術大学を卒業後、3年間、大阪のクリエイティブユニットgrafでデザイナーとして勤務。2010年に独立し、京都を拠点に主にグラフィックデザインの分野で活動し、18年に写真家の妻とNeki inc.を設立。企業等のロゴ・ブランディング、本やマガジン、フライヤー等の幅広いデザインを手掛ける。

DAY.3 2月28日(金) 9:00-16:00

出口

意味・価値を表現する

- ・企画会議③「変化につながる表現を描く」
- ・プレゼンテーション「4通りの“未来のシニセ”」
- ・ふりかえり